

オーケストラ福山定期 Vol.4 京都市交響楽団  
(11/17 一般、11/18 中学生招待公演)  
指揮者・プログラム変更のお知らせ

11月17日(日)に開催される「オーケストラ福山定期 Vol.4 京都市交響楽団」について、当初は沖澤のどか(常任指揮者)の指揮を予定していましたが、11月に出産予定となりましたため出演を取りやめることとなりました。代わりに、指揮者を鈴木雅明氏に変更のうえ、曲目の一部も下記のとおり変更して開催いたしますことのお知らせいたします。なお、今回の変更によるチケットの払い戻しはございません。

チケットをご購入いただきました皆様におかれましては何卒ご理解賜りますようお願い申し上げますとともに、世界的に名声を博す鈴木雅明氏によるドヴォルザーク、先日開催されましたエリザベート国際コンクール ヴァイオリン部門にて第2位受賞し、まさに今が旬のジョシュア・ブラウンのヴァイオリンが聴けるまたとない機会をお聴き逃すことのないよう、皆様のご来場をお待ちしております。

記

公演名	オーケストラ福山定期 Vol.4 京都市交響楽団
日時	2024年11月17日(日) 午後4時00分開演(一般公演) 2024年11月18日(月) 午後2時00分開演(中学生招待公演/一般の入場不可)
出演	鈴木 雅明(指揮) ジョシュア・ブラウン(ヴァイオリン)★
プログラム	モーツァルト: 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲 ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品61★ ドヴォルザーク: 交響曲 第6番 二長調 作品60 ※当初予定していた「ブラームス: セレナード第1番」は演奏いたしません



指揮 鈴木雅明プロフィール

1990年バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。近年は海外のバロック・アンサンブルへの客演に加え、モダン・オーケストラとの共演も活発に行い、多彩なレパートリーを披露。近年では、バルティモア交響楽団、デンマーク放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ニューヨークフィル、サンフランシスコ交響楽団などと共演を重ねている。BISレーベルへのディスコグラフィは目覚ましく、特にBCJとの「バッハ: 教会カンタータ・シリーズ」および声楽作品集には世界中の批評家から賛辞が寄せら

れている。

神戸出身。東京藝術大学作曲科およびオルガン科、アムステルダム・スウェーリンク音楽院に学ぶ。東京藝術大学古楽科を設立し、2010年まで20年にわたり教鞭を執った。2001年ドイツ連邦共和国功勳章功勞十字小綬章、2011年紫綬褒章など受賞。2012年ドイツ・ライプツィヒ市より「バッハ・メダル」、ロンドン王立音楽院・バッハ賞を受賞。2013年度神戸市文化賞、サントリー音楽賞をBCJと共に受賞。現在、イエール大学アーティスト・イン・レジデンス、シンガポール大学ヨン・シウ・トウ音楽院客員教授、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授。